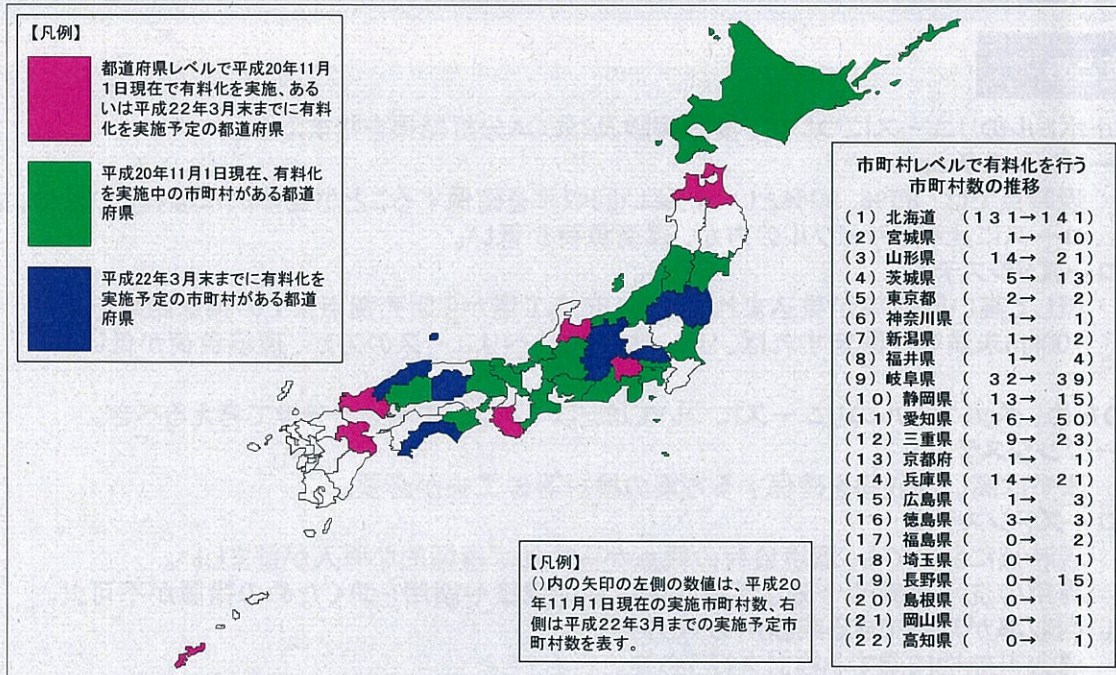


レジ袋削減に係る全国の地方自治体での取組状況

—都道府県及び市町村レベルで有料化を実施又は予定している都道府県の状況—
(平成20年11月1日現在)



23

レジ袋の削減について

レジ袋は幅広い消費者が日々の買い物で受け取る可能性があり、マイバック等で簡単に代替が可能であることから、レジ袋の削減は使い捨てのライフサイクルを見直すきっかけとして有効であると考えられる。

○ 環境省では、地方自治体、市民団体、事業者等が連携してレジ袋の削減に取り組む運動を推進しています。こうした取組が昨年から今年にかけて大きな進捗を見せていることから、各地の取組を後押しするため、昨年度に引き続き、先進的な取組の情報提供などを行うフォーラムを、環境省と富山県が共同で開催しました。

- ◆日時：平成21年11月24日(火)
- ◆場所：富山県富山市

○ フォーラムでは、シンポジウム(特別対談、パネルディスカッション、基調講演など)、パネル展示、富山市エコタウン施設見学などが行われました。

ノーレジ袋推進 全国フォーラム in TOYAMA

日 平成21年11月24日(火)
13:30 ~ 16:00
会 オークスカルパークホテル富山
富山市牛島町11-1 <http://www.oarks.co.jp/canal/>
参加費 無料(定員300人)



NO!
レジ袋

【開催挨拶】
環境省 環境政策課長(佐々木 隆)
富山県 環境政策課長(佐々木 隆)
【特別対談】
環境省 環境政策課長(佐々木 隆)
富山県 環境政策課長(佐々木 隆)
【基調講演】
環境省 環境政策課長(佐々木 隆)
富山県 環境政策課長(佐々木 隆)
【パネルディスカッション】
環境省 環境政策課長(佐々木 隆)
富山県 環境政策課長(佐々木 隆)
【パネル展示】
環境省 環境政策課長(佐々木 隆)
富山県 環境政策課長(佐々木 隆)
【施設見学】
環境省 環境政策課長(佐々木 隆)
富山県 環境政策課長(佐々木 隆)

マイボトル・マイカップ普及啓発について

八都県市はマイボトル宣言！キャンペーン

- ◎八都県市（埼玉県、千葉県など関東地域の自治体）が合同で、環境月間にあわせてコーヒーショップ等の事業者と連携したマイボトルの使用を呼びかけ。
参加店舗は1,671店舗。首都圏を走る列車の車体内外に広告を掲載し、出発式などを行った。

大学での取組（富山大学・京都大学）

- ◎富山大学生協では、マイカップ対応型の自動販売機を設置し、飲み物を割引価格で提供。京都大学では、2009年4月より、デポジットのマイボトルを使用したモニター実験を行い、環境負荷の低減効果の検証を行った。

企業での取組

- ◎コーヒーショップにマイボトルを持参すると割引価格での提供、庁内や社内でマイカップ対応型の自動販売機を設置して使い捨て容器のゴミを削減などの取組が進められている。